



たかなし

校訓「尚志」「知新」

第27号 令和4年6月20日



佐藤アドバイザー訪問

先週15日、大仙市教育委員会事務局から佐藤〇〇先生が教育活動の様子を見に来てくださいました。短時間でしたが、全学級の授業をご覧いただきました。そして、次のような感想を頂戴しました。



- ①子どもたちの集中力の高さと前向きな姿に感心した。(課題解決学習での姿、学習規律など)
- ②低学年の学習規律の素晴らしさを、中学年、高学年になっても維持して欲しい。
- ③先生方の頑張りが子どもの姿に表れている。

また、子どもを伸ばすキーワードとして、《「ほめて」→「認めて」→「励ます」》というメッセージをいただきました。我々教職員も命や安全、人権に関わる事柄には毅然とした態度で接しながらも、このメッセージを心にとめて、児童を指導・支援していきたいと思えます。

保護者の皆様、最近お子さんをほめていますか？お子さんの個性や頑張りを認めていますか？毎朝「行ってらっしゃい、頑張ってくださいよ」などの言葉かけはできていますか？ご家庭でも実践してみませんか。

嵯峨アドバイザー訪問

上段の15日に引き続き17日は、大仙市教育委員会事務局から嵯峨〇〇先生が教育活動の様子を見に来てくださいました。佐藤アドバイザー同様に全学級の授業をご覧いただきました。そして、教



手がピンと挙がっています(3年生)

職員に次のようなアドバイスを頂戴しました。①楽しい内容の授業提示だった。授業は楽しくなければいけないと思うので、引き続き楽しい授業をお願いしたい。②小学校は丁寧な授業が多いが、他校と比べてより丁寧さが見てとられ、先生が児童一人一人をよく見ようとしている。③先生の間とり方、児童の思考？を揺さぶる発問など、経験の豊かさが感じとることができる。④生活支援員さんの関わり方について～30人を超える学級がある中でも、目をかけ、気にかけて、支援し、関わっている様子が見られる。以上のアドバイスを生かして、今後も子どもたちの成長のために取り組んでいきます。裏面に写真を掲載しています。ご覧ください。



1年：算数 「たしざん」



2年：生活科 「まちたんけん」



3年：国語 「俳句」



4年：国語 「お礼状作成」



5年社会：「地形」



6松：社会 「縄文時代」



6桃：音楽 「ボイスアンサンブル」



6竹：社会 「縄文時代」